

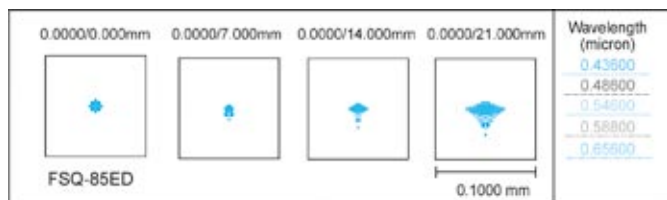
FSQ

Baby-Q こと FSQ-85ED は 4 群 4 枚と FSQ-106ED と同じですが、単にスケールダウンしただけではなく、個性を主張できる光学系です。

現代仕様の光学系

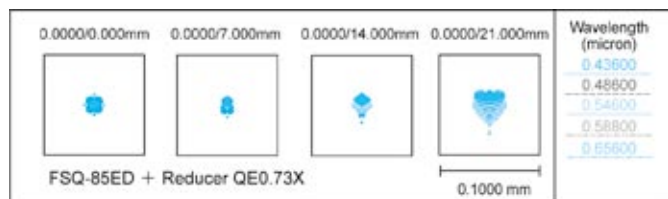
コンパクト機にふさわしい光学系を念頭に置いて企画・設計をおこなった結果、改良型ベッツパールとでも呼べる、中心から 35mm フルサイズのイメージサークルである ϕ 44mm までを重視した製品が誕生しました。

画面中心から ϕ 20mm ほどまでは兄貴分の FSQ-106ED を上回る高性能です。 ϕ 44mm(35mm の四隅)では約 30 ミクロンと平坦性はやや劣りますが、APS サイズの撮像素子が主流のデジタル一眼レフカメラや冷却 CCD での撮影が主体の現在の環境には、必要にして十分な光学系だと考えました。眼視性能は、 $f/5.3$ の基本状態で眼視ストレール比が 95%、ED ガラスを使用した新設計のエクステンダー ED1.5x を使用した $f/8$ の時で 98% 以上と、FSQ-106ED を上回る高性能な望遠鏡です。



■対象に応じて選べる焦点距離

FSQ-106ED 用として設計したレデューサー QE0.73X を使用すれば、327mm $f/3.8$ というカメラレンズ並みの焦点距離と明るさで、収差性能では高性能望遠レンズを上回ります。 ϕ 44mm あたりで 30 ミクロン以下の星像です。もちろん、エクステンダー ED1.5x を使用しても、基本状態やレデューサー使用時と同等のフラットフィールドな性能は維持しています。このように FSQ-85ED は、327mm $f/3.8$ 、450mm $f/5.3$ 、680mm $f/8.0$ と 3 種類の焦点距離を使い分けることができます。それぞれの焦点距離において、眼視、撮影ともに光学性能に妥協はなく、最高水準のフォトビジュアル コンパクトテlescope に仕上がっています。



■減速微動装置を標準装備

FSQ-106ED で好評の新型減速微動装置を標準装備しています。1:7 の減速比により、細かいピント調整が可能です。

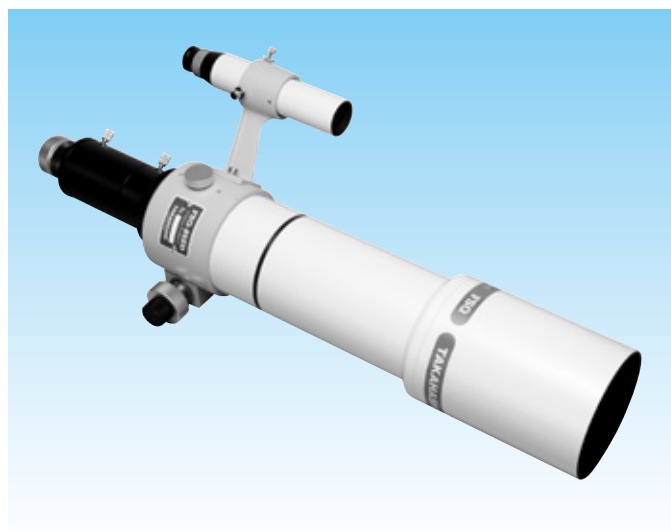
■周辺減光の減少

FSQ シリーズ以外の機種は、光量が 60% 以上ある範囲をイメージサークルとして表示していますが、FSQ-85ED の場合、ベッツパールタイプの性格上光量 60% のところではやや星像が肥大してしまいます。よって、RMS-SPOT サイズが 30 ミクロンまでの範囲をイメージサークルとしました。この位

置の光量は 70% 以上あるので、デジタルデバイスでの撮影でも周辺減光が目立ちにくくなります。

■エクステンダー ED1.5X (近日発売)

新設計の ED ガラスを 1 枚使用した 2 群 2 枚構成の、50.8mm スリーブ仕様エクステンダーです。FSQ-85ED のほか、TOA-130、TOA-150、TSA-102 にもマッチングが非常によくするように設計しています。TOA と TSA に使用した場合、フラットナーの後に付ければ、完全にフラットフィールド (FSQ-85ED は直接付けてフラットフィールド) になります。なお、FSQ-85ED は従来のエクステンダー Q1.6x とのマッチングはあまり良くないのでおすすめできません。



FSQ-85ED

鏡筒価格：¥294,000

鏡筒バンド (95S) [KA21420] ¥12,180

鏡筒	FSQ-85ED	レデューサー QE0.73 × [KA36580] 併用	
形式	4群4枚改良型ベッツパール アポクロマート	焦点距離	327mm
有効口径	85mm	口径比	1: 3.8
焦点距離	450mm	イメージサークル	φ 44mm (光量 60%)
口径比	1: 5.3	エクステンダー	ED1.5 × [KA37595] 併用
イメージサークル	φ 44mm (良像保証範囲)	焦点距離	680mm
分解能	1.36"	口径比	1: 8.0
極限等級	11.4 等	イメージサークル	φ 44mm (光量 60%)
集光力	147 倍		
鏡筒径	95mm		
鏡筒全長	615mm (フード収納時は 525mm)		
質量	約 1.4kg		
ファインダー	6 倍 30mm		

専用アクセサリ

- ・レデューサー QE0.73X [KA36580] ¥59,850
- ・KB プレート S ¥9,450